

新聞読み比べのための新聞記事提供

実施日 令和6年6月11日(火)

対象 小学校5年

教科・教材名 国語・新聞記事を読み比べよう

単元名 書き手の意図を考えよう

目的・ねらい

- 児童が同じ題材を使った別の新聞記事を読むことで、同じ題材でも書き手によって読み手に伝えたいことが異なることを理解するための手立てとする。

学校図書館活用のポイント

- 学校図書館に保管している新聞を活用する。
- 複数の子ども新聞を購読しているため、学校司書が実際の新聞記事を確認できる。

必要なもの

複数紙の新聞(勤務校では、「朝日小学生新聞」、「毎日小学生新聞」、「読売 KODOMO 新聞」、「Asahi Weekly」の4紙を購読している)

当日までに行うこと

新聞の保存(子ども新聞は時事問題をすぐに扱わないこともあるので、注意する)

実践内容	物品	留意点
〈提案〉 4月 学級担任から学校司書に「教材だけでなく、実際の新聞でも同じ題材の新聞記事を例として見せたい」と、新聞記事の提供依頼あり。		
〈相談〉 4月 学級担任と学校司書が以下の相談をした。 <ul style="list-style-type: none">● どの教材で使用するか● 新聞記事の内容についての確認(学校が学習内容として適当でないと感じる新聞記事に配慮する)● 写真の大きさと文章の量がバランスのよいものを選ぶ● 新聞記事を切り抜くか、新聞ごと渡すか● いつまでに必要か(6月に使用する)		学校により考え方に差があるため、学校ごとに相談する。

<p>〈準備〉</p> <p>5月</p> <p>学校司書が新聞記事を探すため以下の調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 教科書の教材を読み、<u>教材の内容の理解</u>を深める。 ● 教材の新聞記事の写真の大きさ、新聞記事の分量を確認する。 <p>調査後、新聞記事を以下のように選んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新聞記事を選定する際は、児童が興味を持つもの、読みやすいものを意識する。 ● 学校図書館にある「毎日小学生新聞」5月1日から5月15日号まで読み、新聞記事を複数選び付箋を貼付する。 ● 選んだ新聞記事と同一の題材、情報が書かれた新聞記事が<u>他の新聞に掲載されているか探す</u>。 		<p>新聞について説明していること、教材掲載の新聞記事の構成、内容等の理解</p> <p>同じ時期に掲載されていないこともあるため、他紙は4月20日号以降の新聞記事を探した。</p>
<p>〈実践〉</p> <p>6月</p> <p>学校司書が「熱中症アラート」の関連記事を提供した。</p> <p>なかなか同じ題材の新聞記事の掲載がなかったが、「熱中症アラート」を3紙で取り扱っていた。</p> <p>朝日小学生新聞 「熱中症特別警戒アラート 始まる」</p> <p>毎日小学生新聞 「「暑い春」は熱中症に注意」</p> <p>読売 KODOMO 新聞 「熱中症「特別」警戒」</p>		
<p>〈結果／児童生徒・教職員の反応〉</p> <p>教員</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「熱中症」という児童にとってなじみ深い題材を取り上げることで、スムーズに学習に取り組めた。 <p>児童</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 写真や絵の配置、大きさなどの違いによって何を特に伝えたいのかを読み取ることができた。 ● 見出しに注目し、新聞記事の内容で大切なことが短い言葉で集約されていることに気づいた。 ● 注意をひくため赤字で書いていることに気づくことができた。 ● 同じ題材でも、書き手によって、伝えたいことをわかりやすく伝えるための工夫がたくさんされていることに気づいた。 		